

くまとり議会 だより

平成28年5月発行

No.33

発行部数 17,000部 1部当たり14円で作成しています

発行／熊取町議会 編集／広報委員会
熊取町野田一丁目1番1号 ☎072-452-9023



永楽ダムでの花見



喜びの小学校入学式

もくじ 3月定例会

3月定例会	2～4ページ
平成28年度予算	5～8ページ
会派代表質問	9～11ページ
一般質問	11～14ページ
議会政務活動費収支報告	14～15ページ
議会報告会日程	16ページ

6月定例会予定

議事の進み具合により、会議が終了している場合もあります。
日程は変更する場合があります。直前にお問い合わせください。

傍聴にお越しく下さい

○会議はいずれも午前10時からです。
(6月15日(水)の議会運営委員会のみ
午後1時30分からです。)

- 本会議の日程 6月8日(水)・9日(木)・21日(火)
【予備日】6月13日(月)
- 委員会の日程 (別室で音声のみ)
【議会運営委員会】6月2日(木)・15日(水)
【事業厚生常任委員会】6月15日(水)
【総務文教常任委員会】6月17日(金)

3月定例会

3月1日(火)に開会、3月24日(木)に閉会しました。この議会では、町長提案50件、議会選挙1件、議員提出議案4件を審議しました。

町長の給与の特例に関する条例 (全会一致)

現町長の給与は60万8千円とする。退職手当は支給しない。

同付帯決議 (全会一致)

本条例は現町長に対する特例であり、他の常勤特別職職員及び一般職職員給与等に波及させないこと。

副町長の選任同意 (全会一致)

中尾清彦氏の副町長選任を同意した。

行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例 (全会一致)

旧法について、行政手続法及び行政事件訴訟法との関係を整理し、簡易迅速な手続による国民の権利利益の救済を図り、適正な運営を確保するため条例を改正。

地方公務員法の改正に伴う関係条例の整備に関する条例 (全会一致)

一般職職員給与条例の

一部改正、勤務時間、休暇等条例の一部改正等

退職管理に関する条例 (全会一致)

再就職者による依頼等の規制、任命権者への届出等の条例を制定。

非常勤職員公務災害補償条例の一部を改正する条例 (全会一致)

労働者災害補償保険法による年金給付と厚生年金保険法による年金給付との併給調整の規定が改定されたため条例の一部を改正。

泉州南消防組合規約の変更に関する協議について (全会一致)

組合規約の執行機関の選任及び任期変更に関する協議をするため。

平成27年度熊取町一般会計補正予算(第7号) (全会一致)

歳入歳出予算の総額にそれぞれ、1億3,711万8千円追加し、予算の総額をそれぞれ、13

2億9,220万2千円と定める。

〈歳入の主なもの〉
・ふるさと応援寄付金 1億30万2千円

〈歳出の主なもの〉
・財政調整基金積立金 3億1,060万3千円
・応援基金積立金 8,441万3千円

・国民健康保険事業特別会計繰出金 5,493万2千円

議会等出頭者実費弁償条例の一部を改正する条例 (全会一致)

農業協同組合法等の一部改正による条すれ。

消費生活センター条例の一部を改正する条例 (全会一致)

消費者安全法の改正による条例改正で内容は消費生活相談員の人材の確保及び処遇の改善。

学童保育所条例 (賛成多数)

本町が児童福祉法に基づいて指定管理者制度の

導入による熊取町学童保育所の実施設、設備・管理を行うための条例。

《反対討論》

熊愛の会

厚生労働省発行の「放課後児童クラブ運営指針」には「子どもとの安定的、継続的な関わりが重要なため、児童支援員の雇用は、長期的に安定的な形態とすること」、「運営主体は、継続的、安定的に運営すること」と明記されている。従って、町内で長年に渡り学童保育の優れた経験のある組織と「随意」長期契約を結ぶべきである。

《賛成討論》

新政クラブ・守クラブ

大阪府下で指定管理を導入している自治体は非常に少ないことから、指定管理者制度は学童保育にそぐわない。熊取町では、放課後学習事業との関係を明確にしているから、管理方式を決定すべきである。

人件費圧縮を目的とした「指定管理者制度」の導入は、厚労省の「放課後児童クラブ運営指針」と反する面が多々あり、更に以下の問題が発生する可能性が有り反対する。

- ① 5年毎に指導員が解雇される。
- ② 子どもや保護者と長期的な信頼関係が築けない。
- ③ 指導員の質の低下。
- ④ 指導員の確保(離職率の増加も含む)
- ⑤ 従来の料金より高くなる世帯がある(延長料金や減免措置が不十分)。

現在の学童保育は、30数年余りの実績を築いてこられたNPO法人が行われており、指導員、職員のみめ細かな指導や熱心さ、また小学6年生までの受入れなど大変評価

未来

<p>1. 利用者である住民さんにとって5つのメリットがある。①利用料金が</p>	<p>する。</p> <p>一方で、保護者からは、利用料の面、夜遅くの会議など、ご意見も頂いている中で、より効率的な管理・運営を目指しての学童保育所条例の制定には次の理由により賛成する。</p> <p>① より時代のニーズに即した、有効で効率的な放課後児童健全育成事業の実施及び学童保育所の管理運営が期待でき、町の経費削減及び保護者の負担軽減、サービス向上にもつながる。</p> <p>② 競争原理が働くことで、より工夫された効率的で効果の上がる事業展開が期待される。</p> <p>③ 公正公平に実力のある優良事業者を選定できる。</p> <p>熊取公明党</p>
<p>町の責任の明確化、保護</p>	<p>安くなる。②入会金や会費が不要。③日割り計算が可能。④減免がある。⑤保護者会がなくなる。</p> <p>2. 事業者も施設の管理や運営の負担が軽くなる。</p> <p>3. 公募を行うことにより、更に保育の質の向上や事業者努力を推進することが可能となる。議会は公平、公正な事業者選定を推進する立場にあると考える。</p> <p>以上の3つの理由から賛成とする。</p> <p>共産党議員団</p> <p>この条例には学童保育を「指定管理者」で行うこと、業者選定は「公募」によると明記されている。民間の経営ノウハウで低コストにするため指導員の不安定雇用や低賃金、職員の定着の困難さなどが生じる指定管理者制度は学童保育事業になじまないと考えられる。しかし条例を制定することにより町の責任の明確化、保護</p>
<p>にあたっては「随意選定」</p>	<p>者負担の軽減、学童保育の必要な子どもが入所することができると判断する。国やむなしと判断する。国基準を守り現状を低下させないこと。これまでの実績の評価もふくめ「選定委員会」では公平に判断することを求める。</p> <p>附属機関条例の一部を改正する条例 (賛成多数)</p> <p>「学童保育所指定管理者選定委員会」を設置するためのもの。</p> <p>《反対討論》</p> <p>熊愛の会・未来</p> <p>先の学童保育所条例の反対討論と同様、厚労省の「放課後児童クラブ運営指針」子どもの健全育成や地域の実情についての理解を十分に有する主体が、継続的、安定的に運営すること」に反するものであり、様々な問題を引き起こす可能性もある為、指定管理者の選定にあたっては「随意選定」</p>
<p>標準の改正に伴い行うもの。</p>	<p>とするべきであることから、「学童保育所指定管理者選定委員会」を設置するといふこの議案に反対する。</p> <p>保育所条例等の一部を改正する条例 (全会一致)</p> <p>大阪府において保育士確保の取り組みとして、国家戦略特別区域法限定保育士事業を実施することから改正が必要になった。</p> <p>放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 (全会一致)</p> <p>条例中に「義務教育学校」が加わる。</p> <p>指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 (全会一致)</p> <p>町内の指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準の改正に伴い行うもの。</p>

議員の態度表明(○賛成 ×反対 △退場) 態度が分かれたもののみ表示

(議長は、賛否同数の時のみ表明し、議案の成否を決定します)

3月定例会審議案件	議員名	文野	重光議長	浦川	河合	坂上昌史	阪口	二見	渡辺	服部	佐古	矢野	鱧谷	江川	坂上巳生男
	会派	熊愛	熊愛	未来	守	未来	未来	公明	公明	新政	新政	新政	共産	共産	共産
学童保育所条例		×	-	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
附属機関条例の一部を改正する条例		×	-	×	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
国民健康保険条例の一部を改正する条例		○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×
平成28年度熊取町一般会計予算		○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×
平成28年度熊取町国民健康保険事業特別会計予算		○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×
平成28年度熊取町後期高齢者医療特別会計予算		○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×
平成28年度熊取町介護保険特別会計予算		○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×

備考:日本共産党熊取町議員団(共産)、熊愛クラブ(熊愛)、新政クラブ(新政)、熊取公明党(公明)、守クラブ(守)

指定地域密着型介護予防サービス事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
(全会一致)

国の省令の改正に伴い本町の条例を改正するもの。

国民健康保険条例の一部を改正する条例
(賛成多数)

応能負担の適正化を図るため賦課限度額の変更。
医療分51万円↓52万円
支援分16万円↓17万円
介護分14万円↓16万円
《反対討論》

共産党議員団
国民保険の加入者は低所得者が多く中間所得層へ負担押し付けでは解決策にはならない。国庫負担を増やし町独自の軽減策を望む。
《賛成討論》

熊取公明党

今回の条例改正は、賦課限度額を見直すものである。全体的にみて、約25%の世帯は上がり、72%の世帯は下がり、25%の世帯はそのままに影響がない。今回の条例改正は、弱者救済策と考えられる。保険料が軽減されることで、収納率アップも期待できる。保険給付費が年々増加傾向にあることを鑑み、特定健診やがん検診の受診率向上、ジェネリック医薬品の推奨など、医療費抑制に積極的な取り組みを要望する。

介護保険条例の一部を改正する条例
(全会一致)

減免の申請期日の変更「前7日」を削る。
南部大阪都市計画熊取駅西地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例
(全会一致)

熊取駅西地区の良好な

市街地環境の形成を図るため建築基準法の規定に基づき提案されたもの。
南部大阪都市計画希望が丘2丁目(水道事業用地)地区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例
(全会一致)

周辺的低層住宅地の住環境を保全するため建築基準法の規定に基づき提案されたもの。
環境農林水産行政に関する事務を泉佐野市に委託することに
関する規約について
泉佐野市と協議することについて
(全会一致)

大阪府から権限移譲を受ける環境農林水産行政
に関し泉佐野市に委託することについて協議するため提出されたもの。
町道路線認定について
(全会一致)

新しく開発等された道路5か所を町道として認定するもの。

平成27年度下水道・国民健康保険・後期高齢者医療介護保険・墓地事業・水道事業会計の補正予算
(全会一致)
事業費の確定による精算等。
平成27年度熊取町一般会計補正予算(第8号)
(全会一致)

歳入歳出予算総額に1億9,903万7千円を追加するもの。
個人番号用電子計算機システム整備、にぎわい創出事業等のため。
「注記」にぎわい創出事業は国に申請した交付金を活用する予定であったが、一次審査でゼロ査定となったため、28年度に見直し申請を行う。

平成28年度熊取町一般会計補正予算(第1号)
(全会一致)
歳入歳出予算総額に1億7,751万2千円を追加するもの。
臨時福祉金給付事業のため。

人事案件 (全会一致)

固定資産評価委員の選任同意

清水正弘氏が平成28年1月26日付で辞任したため、中尾清彦氏の選任を同意するもの。

監査委員の選任同意

谷口昇一郎氏の任期が平成28年3月31日付けで満了するので、同氏を再任するもの。

教育委員会の任命の同意

代谷誠治氏が平成28年3月31日付けで辞職するので、後任として梶山慎一郎氏の任命を同意するもの。

教育長の任命の同意

西牧研壯氏が平成28年3月31日付けで辞職するので、後任として勘六野朗氏の任命を同意するもの。

選挙管理委員及び同補充員の選挙

選挙管理委員及び同補充員の任期が、平成28年3月29日に満了となるので、選挙すべき委員4名、選挙すべき委員の補充員4名を選挙するもの。

平成28年度予算が可決されました

予算審査特別委員会委員

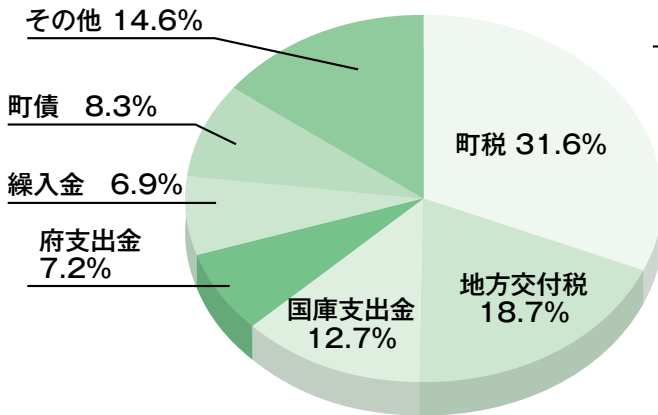
委員	長	佐古	員	規
副委員	員	坂上	員	生
委員	員	重光	員	俊
委員	員	坂上	員	昌
委員	員	阪口	員	均
委員	員	渡辺	員	子
委員	員	矢野	員	憲
委員	員		員	正

3月7日の本会議において、本委員会に付託された平成28年度一般会計予算ほか6件について、3月16日・18日・22日・23日の4日間にわたって審査しました。

本委員会では、活発な質疑応答があり、採決の結果、一般会計予算は賛成多数で可決。下水道事業特別会計他5件については、賛成全員又は、賛成多数で可決し、議長に報告しました。

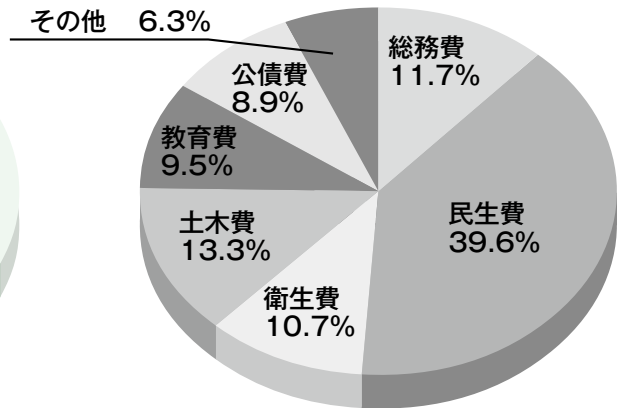
平成28年度 一般会計歳入歳出予算

歳入予算額 127億9,118万円



歳入	予算額
町税	40億4,416万円
地方交付税	23億8,800万円
国庫支出金	16億2,419万円
府支出金	9億1,867万円
繰入金	8億7,907万円
町債	10億6,400万円
その他	18億7,307万円

歳出予算額 127億9,118万円



歳出	予算額
総務費	14億9,999万円
民生費	50億6,040万円
衛生費	13億7,380万円
土木費	16億9,957万円
教育費	12億1,760万円
公債費	11億4,381万円
その他	7億9,597万円

平成28年度 特別会計歳入歳出予算

	予算額	前年度 対比(%)	主な内容
下水道事業特別会計	13億6,866万円	10.8%	下水道整備
国民健康保険事業特別会計	63億4,598万円	1.7%	保険給付費、共同事業拠出金等 被保険者数：11,685人
後期高齢者医療特別会計	4億9,155万円	3.7%	被保険者数：4,505人
介護保険特別会計	33億4,625万円	4.8%	被保険者数：11,581人 認定者：2,127人
墓地事業特別会計	4,165万円	△22.0%	墓園使用料減
水道事業会計	14億8,227万円	5.5%	配水管布設替工事等

一般会計予算等に対し、会派の意見・要望

熊取公明党

1. 住宅リフォーム補助については国の補助メニユを活用し3世代同居・近居を推進。新築住宅の固定資産税免除の延長。
2. 熊取ふるさと応援基金や国の補助制度を活用し小中学校のエアコン設置やトイレの洋式化導入
3. スクールソーシャルワーカーの拡充。「放課後子ども教室」の拡充。
4. 「子育て世代包括支援センター」の立ち上げ。不妊・不育治療費の一部助成。学童保育事業の指定管理者制度導入。
5. 防犯カメラの設置推進。路側帯のカラー化、防犯灯やカーブミラーの設置、横断歩道や信号機の設置。
6. 木造住宅の耐震化、自主防災組織の育成、避難支援体制の整備等防災力の向上。
7. 前立腺がんのPSA検査、胃がんリスク検診の導入、ヘルスケアポイント制度の導入。
8. 人工内耳装着者専用ボタン電池への補助。手話言語条例の制定。
9. ひまわりバスについて、土日運行やフリー乗降制度の拡充。
10. 小型不燃物ごみ回収の拠点の拡充。
11. 永楽ゆめの森公園に「道の駅」設置。熊取ブランドによる町おこし。
12. 熊取アトムサイエンスパーク構想として、

BNCCTの実用化に向け積極的に推進。

未来

1. 教育について
 - ① ALTの増員を高く評価する。
 - ② いじめ問題は徹底的に根絶する。
 - ③ 共働き世帯が暮らしやすい町づくりをする。
 - ④ 学童保育において空き教室利用と指導員のレベルアップを望む。
 - ⑤ 小・中学校のトイレの洋式化と空調完備を行う。
 - ⑥ 土曜学習(課外学習)の導入をする。
 - ⑦ 教員にとって働きやすい職場環境を作る。

熊愛の会

1. 道路整備について
 - ① 町内道路及び外環の危険と不便を解消する。
 2. 転入・定住政策について。
 - ① 空き家対策や二世帯近居対策を、従来の政策に付加する
 4. 公園管理について
 - ① ゆめの森公園に夏場の熱中症対策を考慮し水遊び場を作る。
 5. 熊取創生プロジェクトについて
 - ① スピードと実行力をもって早急に具体化させる。
 7. 道路及び公園整備等の事業について、詳細内容がわかる資料の提示。
 8. 各地区の老人憩いの耐震評価と長期的な維持管理計画提示を
 9. 外環状線の渋滞緩和策早期実現に向け府と国への要望を。
 10. 放課後学習と学童保育の運営の一体化計画の早期策定を。
 11. アジアの国との国際交流推進策の早期に策定を。
 12. 転入促進策を28年度以降もすべて継続を。
 13. 要介護・要支援認定

共産党議員団

1. 計画的な職員採用に努め、非正規職員の待遇改善。新入職員の自衛隊研修は中止を。
2. 保育料の負担軽減に努め、南保育所廃止は、保護者、住民の声をよく聞き慎重な対応を。
3. 学童保育の指定管理者導入は、現行の水準を低下させず、安定的な事業の継続に配慮を。
4. 小中学校のエアコン設置・トイレの洋式化など学習環境改善。就学援助は入学準備金の貸与など工夫を。
5. ひまわりバスは土日運行など利便性向上、バスカード割引の検討を。
6. 個別支援など地域福祉を支える、コミュニ



写真提供：桜ヶ丘 川崎亀八さん

新政クラブ・守クラブ

1. 「転入促進策」固定資産税の減免については継続していただきたい。
2. 「学校教育環境の充実」エアコンの設置・トイレの洋式化。
3. 「学校教育」特色のある活動や各学校での「いじめ防止基本方針」の制定など、引き続き「教育のまち・熊取町」の確立。
4. 「防災について」避難所・避難場所におけるWi-Fiの完備など、平時の適正管理を。
5. 「子育て支援」通院・入院とも医療費助成について、中学3年生まで拡充されています。
6. 「スポーツ振興」2020年東京オリンピック・パラリンピックの波及効果を最大限取入れるべく、大阪体育大学と連携し、宿泊施設の整備、選手団の誘致を視野に入れ対応を。
7. 「環境センター」長寿命化で町独自のごみ処理と広域のごみ処理を両にらみでの対応を。
8. 「熊取アトムサイエンスパーク構想」相談窓口の拡充も視野に入れ、アトムサイエンスパーク構想の実現に向けての取組みを加速度的に進めていただきたい。

予算委員会での質疑応答

後も前向きに検討していく。

問 一般廃棄物運搬委託料について、平成27年度予算とはほぼ同額。平成26年度決算からは107%上がっているが内容は？

答 予算と決算を比較すると予算が高くなるが、円滑に予算を執行するために幅を持たせている。契約時には減が発生するため例年、決算額は予算額を下回る。

問 臨時保育士賃金について、27年度予算からは約1,000万円上がっているが内容は？

答 子供の人数が増えたため保育士7人増員。

問 環境センター(ごみ焼却場)の老朽化を見据え、今後どのようにお考えか？

答 環境センターは平成40年を目処に町独自で処理するか、近隣市町と連携して広域で行うかの両にらみで検討する。

問 保育料の負担軽減で国は第一子の年齢制限を撤廃した。第二子、第三子減免の予定は？また、すみれ保育園開設に伴い、南保育所廃止の予定だが、保護者の理解は得られているか。

答 現在、規則改正を準備中。南保育所については、説明会を数回実施し、理解は得られている。

問 地域包括支援センターの民間への委託費3,000万円は、どのような計算根拠か。

答 職員2チーム6名分の人件費と事務費として計上している。

問 包括支援センターが民間委託されるが、センターの場所について、高齢者の方が相談に行きにくいのではないか？

答 連絡があればセンターの方から訪問をする。

問 消費生活対策事業(381万円)で消費者相談の現状はどうか？水曜日も開設すべきではないか？

答 26年度は265件あった。試行的に水曜日の開設も検討している。

問 固定資産税免除の施策をやめるのはなぜか？成果を評価してよい結果が出ているのであれば継続するべきでは。

答 これまで204件の転入者利用で一定の成果があった。3年間キャンペーンだったので一旦はやめる。これからの転入状況をみて再開の検討もあり得る。

問 ふるさと納税で泉佐野市は12億円の納入がある。謝礼の品物を検討して数億円増加させるための検討はしているのか？

答 メニューの拡充は今年の方から訪問をする。

特別会計への意見・要望

共産党議員団

熊取公明党

国保会計は一般会計か

らの繰り入れ増額で保険料軽減を。資格証明書や短期証の発行は極力抑え、きめ細かい納付相談を。

介護保険は、要支援の

総合事業が、安心できるサービス提供となるよう万全の体制を。地域包括支援センターは公的責任の堅持を。

墓地会計は、ゆめの森

公園によって墓地利用者に影響がでないよう管理運営に努め、共同墓地も検討されたい。

水道、下水道は料金抑

制に努め、低所得者などの減免制度を。赤水が発生した場合の緊急連絡体制など、危機管理の再検討を。下水道整備完了地区の水洗化促進に努め、未整備区域は国の交付金を活用し計画的な整備を。

下水道事業特別会計

施設の長寿命化と建設整備事業の推進。公営企業会計制度導入に向け、普及率や使用料が拡大する地域への整備計画の見直し。

国民健康保険事業

特別会計

ヘルスケアポイント制度の導入。ジェネリック医薬品個別差額通知の拡充。

介護保険特別会計

地域包括支援センターの位置(場所)について検討されたい。訪問相談もするとう丁寧な広報をしていただきたい。

水道事業会計

熊取町水道事業ビジョンに基づく取り組み。管路の耐震化等災害に強いまちづくり。

平成28年度予算に対する討論

《反対討論》

共産党議員団

ひまわりバス土日運行

小中学校のエアコン設置に前向きな姿勢、議会の意思、住民の声を良く聞くという姿勢は評価する。共産党は、平成27年度予算に3つの理由で反対した。若干の前進面はあったが、基本的な問題は解決されていないと判断し、一般会計と3つの特別会計に反対する。

一般会計は、第一に国保会計への繰り入れが少なく、負担を国保加入者だけで解決すべしとの姿勢に終始。第二に、非正規職員への依存が大きく、正規職員の負担を大きくしている。恒常的な業務は正職員を基本とすべき。第三に、極端な残業抑制はサービス残業につながる。

る。残業のない職員配置、職員の自主的な勤務改善を求める。

国保会計は、限度額引き上げで、中・低所得者の負担軽減を図るという手法は破たんしている。国庫負担の増額を要求しつつ、一般会計からの繰り入れを増やし、減免制度の拡充など住民負担軽減に力をそそぐべき。

介護保険も負担の大きさが問題。利用料減免の創設、保険料減免拡充などが課題。また地域包括支援センター民間委託は、場所の問題など利用者に不安が残る。

後期高齢は、当初に比べ保険料がかなり高くなった。高齢者だけの別枠医療保険制度であり、制度廃止を求める立場から、この予算に反対する。

意見書を採択

次の意見書を全会一致で可決し、政府など関係機関に提出しました。

○児童虐待防止対策の抜本強化を求める意見書

政府においては、児童虐待防止対策プロジェクトで制定された施策の方向性を踏まえ、児童福祉法等改正法案を国会に提出し、速やかに実施すること。

○地方公会計の整備促進に係る意見書

統一的な基準に基づく財務書類の作成、活用にあたっては、地方自治体の財政状況を鑑み、早期の整備ができるよう支援を要請する。

○奨学金制度の充実を求める意見書

大学卒業後に奨学金の返済ができず滞納する若者が増加傾向にある。よって、国による給付型奨学金創設など制度の充実を要望する。

「宿泊施設」誘致と「空き家民泊」の 取組み課題について

新政クラブ 矢野 正憲



問 外国からの観光客が急増し、関西国際空港を対岸に持つまち・地域としての土地的利点を活かし、観光客需要の取組みに対して「宿泊施設」の誘致やマンション空き部屋や一軒家を宿泊施設として利用できる「民泊」の取組み課題について。

答 全国的に訪日外国人旅行者数が増加傾向の中、旅行者の宿泊場所を確保し、町内の滞在を促すことは地域経済の活性化を図り雇用の創出にもつながるものと考ええる。

このような効果が着実に本町にも循環されるよう宿泊施設の誘致や空き家民泊の取組みとともに、訪日外国人が利用できるような飲食店や周遊ルートへの発掘などの受入環境の整備もあわせて検討する必要は認識している。

問 近隣市では宿泊施設の誘致として補助金を支出するという情報もあるが本町の考えは？

答 熊取町内に宿泊できる施設はありませんが、多額の奨励金により宿泊施設の誘致に向け、動き出している近隣市もある。そういった近隣市の動向も注視しながら検討するとともに、限られた町域の中で、宿泊施設の建設用地の確保についても課題であると認識している。

問 大阪府で民泊条例が制定され、今年の4月から施行されることとなっている。不足する宿泊施設問題の解消への期待と目立ちはじめた空き家対策にもつなげようとする動きも出ているが、本町の考えは？

答 大阪府が国家戦略特区法に基づき、今年の4

月から一定の要件を満たし、知事の認定を受けることにより、民泊運営が熊取町の一部地域においても可能となり、他市町と比較して低い空き家率ではあるが、空き家所有者から民泊運営申請の可能性も想定される。

その際には、民泊の適正運営について大阪府と連携し、ごみ出しや騒音など滞在者のマナーによる近隣住民とのトラブルなども留意する必要があると考えている。



「新年度予算」とマニフェストとの関連、 新町長の解決すべき諸課題を問う！

熊愛の会 文野 慎治



問 熊取町をどのような町にしていくのか

答 選挙では多くの施策を訴えていたが予算では示されていない。骨格予算と言いつつ前年比98%の予算になっている。

問 (町長) 住民・議会・行政が強固な一枚岩となったまちづくりを推進する。選挙後のスケジュールでは、予算の貼付がほぼ終わっていた。6月議会で政策の優先順位を付け肉付けしたい。

答 現状の認識は？
問 昨年12月定例会から一般質問のみ限定で録画配信。住民アンケートでライブ配信のニーズがあり、情報発信等の観点からも拡充が必要と認識。
問 マニフェストには「生中継で自宅傍聴可能に」とあるが、実施スケ

ジュールは？
答 (町長) 情報公開は信念。議会と調整・協議を進め具体的スケジュールを立てる。

問 各委員会も生中継が必要と思うが？
答 更なる拡充が必要と認識。今後調整・協議の対象であると考えている。

要望 現状の固定カメラの映像是小さく見えづらい。カメラ機能をアップし臨場感のある中継を実現して欲しい。住民がより町政に関心を持って貰えるような、中継の実現を望む。

問 広域連携について
答 具体的にどのような事務が対象でいつから実施するのか？
答 これまで泉州南消防組合による消防業務や共同設置した広域福祉課による福祉事務を広域行政

として推進。さらに協議の整った事務を大阪府からの事務移譲も受ける。今後も3市3町の枠組みを軸に、広域化する行政課題について調査・研究し、行政の効率化及び地方分権の推進を図りたい。

要望 前提は、住民自治の観点から、身近で温もりのある信頼されるきまやかなサービスを提供して欲しい。熊取町が泉州地域の広域連携の先進的役割を担って欲しい。



会派代表質問

3月(予算)・9月(決算)定例会において会派を代表して行われます。

問 小中学校普通教室へのエアコン設置、トイレの洋式化を求めます。
答 重要な課題だと認識している。導入時期は慎重に見極めたい。 共産党議員団 坂上 巳生男

危険な交差点対策

問 町長は議会や住民との対話を大切にしたいと述べているが、具体的にどのようにすすめるのか。

答 39自治会の会長さんの集まりである、町政事務嘱託員連絡会を年に5回開催し、各自治会からのご意見ご要望を町政に反映している。町長他幹部職員が地域に向向く「地域対話」も引き続き実施し、住民との直接的なコミュニケーションを図りたい。議員各位のご意見にも真摯に耳を傾け、議論しながら町政運営をすすめる。

問 町の施策に対し、住民の意見表明の機会を保障する「パブリックコメント」の復活を求める。
答 モニター試行を検証後、制度の復活については前向きに検討する。



エアコン設置、トイレの洋式化を求める

問 公約に小中学校のエアコン設置を進めるとあった。トイレの洋式化と合わせ早期実現を求めらる。

答 エアコン設置は重要な課題だと認識している。エアコン導入には2億9千万円かかることもあり、導入時期については慎重に判断したい。トイレの洋式化についても、臭いや明るさの問題などを含めて改善は必要だ。

エアコン設置、トイレ改修について、国の交付



金配分などを注視しつつ、段階的に整備をすすめてまいりたい。

ひまわりバスの土日運行の実現を

問 ひまわりバスは高齢者の外出支援策として、重要な施策。永楽ゆめの森公園の利用者のためにも、土日祝日運行の実現を求める。

答 永楽ゆめの森公園の来園者が10万人を突破し、土日祝日は交通渋滞が発生している。ひまわりバス利用者へのアンケート結果からも、早期に休日運行が必要だ。

問 熊取駅への乗り入れも実現すべき。

答 路線バスの経営圧迫につながり、今のところ考えていない。駅西整備が完了後、交通量の分散状況を見て、バス事業者との協議を進めたい。

教育の町熊取について
 談合問題について
 熊取町成長戦略について（駅周辺開発と熊取創生プロジェクト）
 未来 阪口 均

教育の町熊取について

問 「英語教育の充実」に関して、中・長期的な展望は？

答 平成28年9月から外国人嘱託員を2名増員し、子どもたちが日常生活の中でネイティブスピーカーと接する機会を増やしていく。

問 将来、小学校児童による「英語での弁論大会」などを夢に見るがどうか

答 国の指導内容等の議論を注視しながら、取り組みの充実を検討する。



問 「いじめ問題」「教員が教育に集中できる環境」について

答 熊取町では「いじめを絶対に許さない学校作り」に取り組んでいる。

熊取町成長戦略について

問 熊取町成長戦略について、駅周辺開発と熊取創生プロジェクト

答 熊取町成長戦略について、駅周辺開発と熊取創生プロジェクトは、熊取町の発展に重要な役割を果たす。駅周辺の開発計画は、熊取町の発展に重要な役割を果たす。駅周辺の開発計画は、熊取町の発展に重要な役割を果たす。

問 現在分割納付している3社が払い終わったとして何%の回収になるのか？

答 58.6%の納付率となる。一部の支払わない業者の、「逃げ得」を絶対に許してはならない。善良な町民の納税意欲を損ないかねないし、何よりも被害者である町民の立場に立つて今後の対策を講じる。

問 熊取創生プロジェクトチームのイメージは？

答 町の主要課題について、町内外の有識者から幅広く施策の企画・提言をいただく組織である。



問 熊取町成長戦略について、駅周辺の開発計画は？

答 駅前の混雑具合は認識しているが、現在駅東の開発計画はない。ただし、駅西開発の相乗効果で混雑緩和と発展につなげていきたい。

くまとり創生戦略をどの様に取り組んでいくのか？
小・中学校にエアコン設置、トイレの洋式化を！
「障がい者福祉都市宣言」の熊取町、手話言語条例の
制定を！

熊取町まち・ひと・しごと
創生総合戦略について



熊谷 陽子

マイナンバー制度の問題点
小中学校における35人学級拡大について
子育て新制度における多子減免



熊取町まち・ひと・しごと
創生総合戦略について

問 H28年度総合戦略として具体的にどの様に取り組んでいくのか？

答 「魅力ある選ばれ続けるまちづくり」「子育て世代の希望を実現するまちづくり」「活力あふれる本目標に基づき個別の施策を推進していく」



くまとり創生戦略

問 転入・定住についてはどうか？

答 27年度までの7つのインセンティブのうち住宅耐震改修補助、出産記念

品贈呈、クーポン付イラ
ストマップ配布の4つの
施策を継続して取り組む。

要望 国の補助金を活用し3世代同居・近居支援

問 の取り組みの検討を！

答 結婚・出産・子育て

問 についてはどうか？

答 不妊支援として保険
対象外の治療費助成を、
不育支援として手厚い支
援を考えている。

学校教育の充実について

問 18歳選挙が導入され

答 たことを鑑み、社会の一
員として自覚を醸成する
ために「子ども議会」を
復活させてはどうか？

問 以前実施していたが

答 取り組みの形骸化等の課
題がある。H22年度より
町長と小学生の懇談会で
身近に町政を感じられる
ように取り組んでいる。

要望 子どもたちの声を

聴く取り組みを考えて頂
進めていく。

きたい。(社会の一員だ
という自覚を促す)

問 小・中学校の普通教
室のエアコン設置やトイ
レの洋式化については？

答 小学校の温水ボイ
ラーの更新や中学校への
暖房機器の導入検討に際
し、エアコン導入も視野
に入れ進めていきたい。

問 トイレの洋式化について

答 は検討を進めている。

障がい者福祉について

問 精神障がいの方が気
軽に集える交流の場の取
り組みは？

答 H27年4月から「地
域活動支援センターひろ
ば」を設置している。

問 聴覚障がい者の方の

答 自立と社会参加を支援す
るために手話言語条例を
制定してはどうか？

問 「手話言語条例」の制
定に向けて、情報収集を

進めていく。

マイナンバー制度の問題
点について

問 現在通知カードが届
いていない方、マイナンバ
ーカード交付を受けた方、
の人数は？

答 2月18日現在425
世帯に届いていない。カ
ードの申請者は、124
0人で132人に交付し
ている。

問 町へマイナンバーを

答 届出すべき業務と届出し
ない時の罰則規定は？

答 申請・届出を行う業
務は社会保障分野や税に
関する分野で、記載しな
い場合の罰則規定はない。

問 マイナンバーはどの
ような制度になっていく
のか？ またプライバシー
は守られるのか？

答 平成29年1月から
「マイナンバーポータルシ
ステム」が稼働予定、7月
から
国や他の公共団体などの

間で「情報連携」が始まり、
国は暮らしやすく、利便
性の高い制度になってい
くと想定している。

プライバシー保護は制度
面とシステム両面で保
護措置が講じられている。

要望 預金口座と紐づけ
し医療・介護の負担引き
上げをしないように。

韓国では、セキユリテ
ィ会社の社員が、1億4
千万の情報を流出させた
保護を完全に。

35人学級の拡大について

問 高槻市や泉佐野市は

答 市費教員を雇い35人学級
を拡大している熊取町で
の拡大の予定は？

答 小中学校に加配され
ている16名の教職員を活
用し「少人数・習熟度別指
導」をしており、また小中
学校に学習ボランティア
を119人配置し、きめ

細かい授業を行っている。
35人学級拡大は、検討し
ていない。

**子育て新制度における
多子減免**

問 12月末に国で多子世
帯の保護者負担軽減を拡
充することが示されたが
町での実施は？

答 年収360万未満の
場合は多子計算に係る年
齢を撤廃する。第2子の
保育料を半額。第3子以
降を無償にする。28年度
から予定しているが詳細
は不明である。



ひまわりバスの運行見直しで町内の交通ネットワークの充実を！
ヘルプカードの導入で障がい者支援の充実を！
スクールソーシャルワーカーの増員で子供の支援を！

二見 裕子



地域公共交通について

問 ひまわりバスの利用状況は？

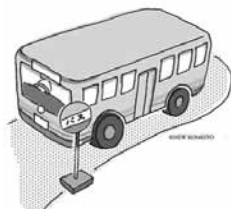
答 現在、4コース、1日8便の合計32便を運行。毎年、確実に利用者数が増加している。

問 高齢者運転免許自主返納支援事業の状況は？

答 高齢者事故防止対策として自主返納者の申請により、有効期間5年間のひまわりバス無料定期乗車券の交付を実施。制度開始からのべ9126回利用。自動車に変わる交通手段として効果を上げ、ひまわりバスの利用促進につながっている。

問 ひまわりバスの運行見直しは？

答 利用者アンケートの結果や永楽ゆめの森公園の開園後の利用状況から早期に見直しが必要であると考える。



ヘルプカードについて

問 障がい者手帳を取得されている人数は？

答 のべ2274人。

問 障がい者の支援は？

答 生活の状況、希望する生活を踏まえ、必要な障害福祉サービス（移動支援、就労継続支援、グループホーム利用等）を提供。福祉タクシー事業を実施。



問 障がいのある方が必要な支援をカードに記載し、困った際に提示し、周囲の方に支援を求めヘルプカードの導入は？

答 緊急時などの支援に有効。本人や家族、支援者の安心。情報コミュニケーションの支援。障がい者への理解促進の役割はあるが、個人情報が悪用されないかの検証が必要なので、研究していく。

問 スクールソーシャルワーカーについて

問 本町での人数、配置は？

答 週4日、2名を嘱託員として雇用。27年度の配置は中央小学校に1名、北中学校に1名。

問 教育相談体制の充実の為、今後、増員は？

答 学校の状況を見ながら、段階をおって増員に取り組み。

街頭防犯カメラについて

坂上 昌史



街頭防犯カメラについて

問 警察との連携について

答 本町と泉佐野警察との防犯カメラに係る連携としては、先ず、すでに設置している防犯カメラを活用した犯罪捜査支援として、警察からの求めに応じ、画像データの提供を行っている。また、新たな防犯カメラ設置に係る連携として「熊取町街頭防犯カメラの設置及び管理要綱」における、熊取町と大阪府警が協議の上、設置するとの規定に基づき現場の状況の検証など踏まえ、専門的な見地からその必要性についてアドバイスをもらっている。

問 自治会からの要望について

答 自治会から要望を頂いた場合の対応については、その要望に対し「熊

取町街頭犯罪防止カメラの設置及び管理要綱について

取町街頭犯罪防止カメラの設置及び管理要綱に基づき、犯罪が発生している又は予測される地域であるかどうかという点について、警察にその必要性を確認する。今後、要望を頂くのを待つのではなく町が主体的に働きかけて必要力所の情報を収集する事を検討している。防犯カメラの必要力所を積極的に判断して設置を推進し、より安全安心まちづくりを進めるべく必要な財源、予算の確保を行っていく。

問 熊取町青年団について

答 青年団の現状について活動の拡充について

答 町内12地区の青年団支部により組織され活動内容は駅伝競走大会やバレーボール大会等の団員の体育発展向上に資する事業、盆踊りや秋祭りと

いった郷土文化の発展及び保存に関する事業を行うとともに町民総合体育大会や、くまとりロードレース等の運営協力、献血キャンペーン等の社会貢献事業など年間を通じて幅広い活動に取り組んでいる。今後は、既存事業の拡充や新規事業の企画等について青年団活動がより、一層魅力あるものにしていくよう努める。





問 道路幅員が狭い四差路の交差点非常に危険で、歩行者・自転車・自動車が安全に通行できない、新予算で、どのような対策が推進されるのか？

答 路面に煉瓦色にて表示しました交差点のカラー化を実施し視覚的効果により通行車両が減速するなど、一定の効果が表れています。今年度は、若葉地区、桜が丘地区、五門地区の3箇所を実施しました。来年度は朝代地区、野田地区、紺屋地区について検討している。来年度は、道路整備計画に基づく交差点改良事業について、町道野田中央線野田交差点及び町道貝塚日根野線東和苑西交差点の改良工事を実施する予定です。

問 外環状線の「北紺屋」交差点で3件の人身交通

事故が発生しているが、ここを含めて、商業施設周辺・小中学校周辺・病院・診療所周辺の信号機のある交差点について、「歩車分離交差点」に変更できないか？



高石市内の歩車分離交差点

答 泉佐野警察に確認したところ、車両の待ち時間が長くなり渋滞の発生や、信号無視の誘発などの恐れがある。「紺屋北」交差点については車両の交通量が多く渋滞に繋がるため、「歩車分離交差点」になじまないとの見解でした。

解でした。



高石市内の歩車分離交差点

問 幹線道路の大きな交差点（特に通学路に指定されている交差点）への防犯カメラの設置計画はありますか？

答 通学路の交差点への防犯カメラの設置の計画は、具体的な段階ではないが、通学路の交差点を含め、地域における防犯カメラ設置希望箇所や犯罪発生状況について、警察、自治会及び学校関係者を対象に調査を行い、町が主体的に働きかけ必要箇所の検討をする。

幹線道路の大きな交差点（特に通学路に指定されている交差点）への防犯カメラの設置計画は、具体的な段階ではないが、通学路の交差点を含め、地域における防犯カメラ設置希望箇所や犯罪発生状況について、警察、自治会及び学校関係者を対象に調査を行い、町が主体的に働きかけ必要箇所の検討をする。

新町長の下、「談合事件」の終結へ取り組みの強化を！
投票率の向上へ、きめ細かい対応を！



損害賠償金の早期回収と今後の取り組み

問 談合事件が発覚以来、8年5か月経過。法的には住民訴訟により最高裁判決で勝訴。現状の認識・問題点は？

答 (町長) 行政の努力である程度賠償金を回収。私債権の回収方法等、様々な方策を考える。

問 「所信表明」に一言も談合事件に触れていない事に危惧している。前町長に事あるごとに顧問弁護士の変更を申し入れている。考えは？

答 (町長) 一連の訴訟が終結し、債権の整理回収を積極的に行う観点から十分に検討する。

要望 在野には様々な弁護士が居る。住民訴訟の弁護団、百条委員会に担当して頂いた弁護士は、事件を熟知し業者の状況

にも詳しい。それらの弁護士に依頼して欲しい。この間の8年を取り戻し町民を守ってくれる弁護士を望む。

問 業者間の不公平が存在。逃げ得を許さない取り組みは？

答 強制執行が可能な財産が確認でき次第法的手段を行使する。

要望 一者でもまず債権者破産申立て。納付が滞っている業者の公表をするべき。

投票率の向上について

問 今回の町長選挙の投票率の分析は？

答 投票率は、48.42%で史上最多の5人の立候補者、マスコミでも報道され関心の高い選挙であったが前々回より下回った。期日前投票所をJR熊取駅に増設し有権者の利便

性を図るなど引き続き投票率の向上に努めたい。

要望 今後の対策として①高齢者・交通弱者への対応②投票所の見直し③若年層への対応が必要。今後更なる投票率の向上に繋げるために、次回の選挙に向けて行政も議員も「有権者に寄り添う」「有権者を知ってもらう」「未来の有権者を育てる」「府や市町村全体で取り組む」事が重要と考える。

性



グローバル人材の育成を目指した英語授業の取り組みを子ども達の夢を応援する「土曜学習」の導入を「子どもの貧困」問題を認識し、サポート体制の強化を

浦川 佳浩



小・中学校の9年間でグローバル化を視野に入れた英語授業を

問 英語教育特区（教育課程特例校）の導入を

視野に入れた、英語授業への取り組みについて。

答 現在、特区（教育課程特例校）への申請は考

えていないが、A・L・T（外国人英語指導助手）の配置など、従前より先進的に英語教育を進めている。

要望 「国際化・グローバル化」時代を生き抜く

為の子どもの育成に、自治体毎に格差が出てき

ている。転入・定住促進の観点でも、更なる英語

授業の充実を図り、全国に「教育のまち熊取」を

発信するべき。

子供達の夢を応援する為「土曜学習」の導入を

問 年齢を重ねるにつれ、「夢を叶えるために勉強

する子ども」が減っている。子ども達の夢を応援

する取り組みとして、「夢を叶えた大人」や地域の

事業者等を講師として招く、土曜学習の導入を検

討してみたい。

答 授業時間外の土曜日は、子ども達にとって、

家庭や地域社会における身近な人との交流、生活

体験や社会体験が経験出来るいい機会であると考

えている。

就学援助金の支給状況

問 「子どもの貧困」の問題が全国で広がって

いる。学校教育法では、経済的理由により、就学

困難と認められる生徒の保護者に対しては、必要

な援助を与えなければならぬ。

就学援助金の支給状況は、

小・中学校 就学援助金支給の推移

	平成	全生徒数	認定件数	割合
小学校	26年度	2,765人	411人	14.8%
	27年度	2,704人	420人	15.5%
中学校	26年度	1,387人	230人	16.5%
	27年度	1,356人	232人	17.1%

答 就学援助金の支給は年々増加している状況だ。

今後は財源確保が課題となるが、引き続き支援に

取り組みたい。

平成27年度 議会政務活動費収支報告

政務活動費は、町議会議員の町政に関する調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、議会における会派に対して交付されています。（議員 一人 月2万円）
会派ごとの収支内訳は次のとおりです。

(円)

会派名	所属議員名	収入(利息含)	支出合計	内 訳									残余金(注2)	主な支出内容
				調査研究費	研修費	広報・広聴費	要請陳情等活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務費(注1)	人件費		
日本共産党熊取町会議員団	坂上巳生男 江川慶子 江川陽子	660,029	504,057	0	463,380	1,666	0	900	11,160	0	26,951	0	155,972	自治体学校 in 金沢 議員団主催学習会開催
熊取公明党	渡辺 豊子 二見 裕子	440,025	207,631	0	94,304	99,283	0	0	0	0	14,044	0	232,394	議員セミナー受講料、 議会報告書作成費
熊愛の会	重光 俊則 文野 慎治	440,020	439,251	187,213	221,203	22,384	0	0	0	0	8,451	0	769	議員セミナー受講料、 会派活動報告パンフ レット作成、佐賀県武 雄市・河北町視察、徳 島県神山町視察
新政クラブ	矢野 正憲 佐古 規 服部 脩二	660,030	352,010	134,972	130,056	56,166	0	0	0	0	30,816	0	308,020	議員セミナー受講料 会派報告書作成 福井県越前町・石川県 金沢市視察
未来	阪口 均 浦川 佳浩 坂上 昌史	660,019	638,546	160,551	333,950	108,206	0	11,253	0	0	24,586	0	21,473	議員セミナー受講料、 会派報告書作成費
守クラブ	河合 弘樹	220,009	164,687	44,989	31,516	18,557	0	0	0	0	69,625	0	55,322	議員セミナー受講料 会派報告書作成 福井県越前町・石川県 金沢市視察

注1：事務費には会派控室でのインターネット利用に係る経費が含まれ、各会派の所属議員数に応じて支払っています。（プロバイダー料年間総額 64,536 円）
注2：残余金は町に返還しています。
※収支報告書及び政務活動費に係る出張報告等について、町議会ホームページでも公開します。

金沢市 自転車通行空間整備について

- 1 道路の幅員や交通量等、状況に応じた自転車通行空間を確保する。
街中における主要な自転車のネットワークを設定し、優先的に整備する。
既存の道路空間を活用することとし、現況幅員の中で再配分を検討する。
自転車の通行空間を整備することにより、歩行者の安全を確保する。
- 2 既存の市営駐輪場の利用促進を図る。
街中の駐輪場の案内性を高めるための方策を検討する。
- 3 自転車は車両であること、車道左側通行を中心に、基本的な自転車利用のルール・マナーを周知する。
金沢市は、自転車を安全・快適に利用できるネットワークを優先的に整備をしている。
熊取町も、車道左側を走行できる環境整備を急がなければいけない。

日本共産党熊取町議員団

わが町の暮らしと財政学習会を開催

日本共産党熊取町議員として、住民が気軽に参加できる研修会「わが町の暮らしと財政」学習会を、2016年3月19日（土）午後1時半～4時50分、煉瓦館コットンホールにて開催しました。講師は自治体問題研究所の初村尤而氏と大阪社会保障推進協議会事務局長の寺内順子氏。専門家である講師2名から熊取町を分析していただき、わが町の特徴やこれからについてお話を伺った。住民とともに学ぶ学習会開催は初めてであり、感想の中では財政や社会保障等行政について関心が高まったことや、熊取町の実態がよくわかった、また次の開催への期待の声も寄せられました。参加者は37名でした。



政務活動費を

有効活用！

政策提言に向けた各会派の活動の一部を紹介します。

熊愛の会

徳島県神山町視察（28年2月）

- 移住交流・企業誘致・地域おこし協力隊
- 神山プロジェクト
- ①単なる過疎化対策でない取り組み。仕掛け。
- ②神山塾 6期77名終了し、移住50%。
- ③戦略を持ち、継続的な転入増を可能にする環境整備。
- ④まちを将来世代に繋ぐ意識の共有と活動の日常化。



サテライトオフィスの活用状況

熊取公明党

地方創生、地域活性化に向けて

H27年10月15日に新大阪丸ビル別館で「地方議員研究会」主催の元武雄市長樋渡啓祐氏特別講演に参加。

テーマ「地方創生、地域活性化に向けて」

100万人が来る図書館、教育改革など、樋渡氏の武雄市長として取り組んでこられた官民一体の事業について、ご説明していただき研修をさせていただいた。公共では考えつかない分野を、民間の力を投入し、事業を活性化し、自治体力をアップさせていた。今後、町にも導入させていきたい事業の参考となる研修となった。



未来

佐賀県武雄市、江北町行政視察

武雄市ではICTを活用した「スマイル学習」や民間学習塾と組み授業を運営する「はなまる学習会」など先進的な教育施策を実施していた。



民間のノウハウを導入することは学習効果をあげる為には有効である。江北町では転入促進として空家バンクを設置、空家を再生、活用した様々な取り組みを実施していた。本町としても空家バンクを設置し空家がどの地域に何軒あるか見える化し官民一体となって空家の有効活用に目を向ける必要がある。

議会報告会の予定

議会報告会全体会

5月22日(日) 午後7時30分～

会場:熊取交流センター

煉瓦館 コットンホール《担当:1班》

議会報告会班構成(○は班長)

- 1班 ○服部 脩二、浦川 佳浩
河合 弘樹、渡辺 豊子
坂上 巳生男
- 2班 ○江川 慶子、重光 俊則
坂上 昌史、二見 裕子
佐古 員規
- 3班 ○鱧谷 陽子、文野 慎治
阪口 均、矢野 正憲

～定例会閉会後に各地区での議会報告と併せて全体会を実施しています。～

班	5月実施予定(3月議会報告)			
1	桜が丘・・・5月21日(土) 午後6時30分～ 自治会集会所			
2	東和苑・・・5月8日(日) 午前10時～ 東和苑老人憩いの家 水荘園・大久保サニーハイツ・・・5月14日(土) 午後6時～ 水荘園・大久保サニーハイツ老人憩いの家			
3	和田・・・5月1日(日) 午前10時～ 和田公民館 緑ヶ丘・・・5月21日(土) 午後7時～ 緑ヶ丘老人憩いの家			
班	28年8月実施予定 (6月議会報告)	28年11月実施予定 (9月議会報告)	29年2月実施予定 (12月議会報告)	29年5月実施予定 (3月議会報告)
1	大原 つつじヶ丘	五門 高田	大久保	新野田 長池
2	公社熊取	翠松苑 南山の手台	池の台 つばさが丘	山の手台
3	朝代 久保	美熊台	若葉 五月ヶ丘	自由が丘 大宮

町議会ホームページの紹介

町議会のホームページでは、議員名簿、議会傍聴、請願と陳情、定例議会の日程、質問などを公開しています。

また、会議録の閲覧、平成28年3月定例会の一般質問・会派代表質問の録画映像も視聴できますのでご覧ください。

写真募集

議会だよりの表紙に使用する写真を募集します。

※写真は返却できません。

詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

TEL072-452-9023

編集後記

1月に新町長が誕生し、3月の定例議会は新体制の議会となりました。町長は「熊取を良くしたい。その思いは誰にも負けない。」という一心で立候補されたとの事。我々、議会もその思いは同じである。熊取町が安心して安全な住みよい町となるように、議会は住民の皆さまのお声をしっかりと受け止めて、町行政に反映させてまいります。

熊本・大分を襲った地震で犠牲となられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された方々へ心からお見舞いを申し上げます。

広報委員会

委員長 鱧谷 陽子
副委員長 文野 慎治
委員 浦川 佳浩
委員 河合 弘樹
委員 二見 裕子
委員 佐古 員規
委員 江川 慶子